

日本代表選手からのメッセージ



Q1 中学生時代はどんな生活でしたか？

〈古田選手〉自分は小学校までサッカーをやっていたのですが、その頃から身長が高く、中学に入ったらバスケ部に入ろうと友達と話をしていました。家から学校まで近かったので学校帰りにどこかに寄り道することもなく、勉強と部活を一生懸命やっていた、まじめ(?)な生活をしていました。(笑)

〈大神選手〉とにかく部活に燃えていました。でも勉強も頑張っていました。練習が終わってからも毎晩父の勤務先の体育館に行き1時間シューティングをしていました。ボールタッチが良くなるようにシューティングが終わってからも寝るまでずっとボールを触ってシュートのリリースの練習をしたりしていました。

Q2 バasketボール(部活動)での思い出

〈古田選手〉3年生の最後の県大会の予選で逆転負けして、とても悔しかったことが一番の思い出です。市の大会ではいつも優勝していたのですが、あまり覚えていません。嬉しかったことよりも悔しかったことの方が思い出になっており、今でもその場面は思ひ浮かべることが出来ます。

〈大神選手〉3年生のときの松山全中(1997年、第27回大会)で準優勝したことです。決勝はリードしながら最後自分が打ったシュートが外れ1点差で敗れました。悔しかったけれど、とても良い経験になったと思っています。決勝が終わった夜、ともに3年間練習をやってきた3年生全員でた焼きを食べたことが思い出に残っています。

Q3 今、Basketボールをするときに大切にしていること

〈古田選手〉練習でも試合でも目標を持ってやることです。今日の練習は疲れてるから本気を出さなくてもいいとか、試合でもけがをしたくないから一生懸命やらないとか、だいたいまで経てもうまくならないし、これはバスケに限ったことではないですが、自分のためにならないですね。僕自身は自分が真剣にやった分しか身に付かないことがかかっているの、とにかく目標や目的意識を持ってBasketボールをすることを心掛けています。あとは夢をもつことですかね。目標は1ヵ月後、3ヵ月後、半年後、1年後くらいまで。夢は3年後、5年後、10年後のBasketボール選手としての目標を持ってバットをやってきました。

〈大神選手〉目標とするプレイヤーがいて、その人を目標に頑張っています。プレーのことだけでなく、練習への取り組み方やメンタル的なことも参考にしています。練習でもトレーニングでも妥協することなく自分が納得するまでとことんやり続けることが大切だと思います。

Q4 中学生に向けてのメッセージ

〈古田選手〉全国中学生大会、出場本当におめでとうございませう。中学の学校数が一番多いと思うので、そういう競争のはげしい中で全国大会に出場できることがすごいことだと思います。自分はこの大会に出られなかったの、みなさんがとてもうらやましいです。この大会に出たこと自体がBasketボール選手としての勲章ですから、皆さん胸をたたくゲームにのぞんで下さい。そして、悔いのないようにプレーしていい思い出をたたく作って下さい。最後にBasketボールだけではなく、遊びも勉強も含め色々なチャレンジし、中学生らしい生活を送ってください。

〈大神選手〉全中出場おめでとうございませう。とにかくバスケを楽しんでほしいです！私も皆さん元気に頑張る姿を見て、自分も元気をもらっています。毎日一生懸命練習したことは必ず報わります。皆さんの頑張りを応援しています。頑張ってください！！



大神 雄子選手 プロフィール

1982年10月17日生まれ 22歳 170cm/63kg G
山形県出身 山形第一中学校→桜花学園高校

<代表歴>

1998年 第14回女子アジアジュニア選手権@徳島 第4位(ベスト5選出)
2000年 第15回女子アジアジュニア選手権@インド 第2位(大会得点王)
2001年 第19回女子アジア選手権@タイ 第2位
2001年 第5回女子ジュニア世界選手権@チェコ 第11位(大会得点王)
2002年 第1回ヤングウーマンアジア選手権@中国 第4位
2004年 第20回女子アジア選手権@仙台 第2位
2004年 第29回オリンピック@アテネ 第10位
2005年 第21回女子アジア選手権@中国 第4位

古田 悟選手 プロフィール

1971年8月3日生まれ 33歳 199cm/95kg CF
愛知県出身 水無瀬中学校→愛知工業大学名電高校→日本体育大学

<代表歴>

1990年 第11回アジアジュニア選手権@名古屋 第1位
1993年 第1回ヤングメンアジア選手権@ホンコン・チャイナ 第3位
1993年 第17回ユニバーシアード@バッファロー 第19位
1994年 ~現在12年連続で代表選出
主要大会 1995年 第18回ユニバーシアード@福岡 第2位
1997年 第19回男子アジア選手権@リヤド 第2位
1998年 第13回男子世界選手権@アテネ 第14位
2001年 第3回東アジア競技大会@大阪 第3位